



えいなん

発見！「自分のよさ」「なかまのよさ」

長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「工夫いっぱい」に教育活動を進めていきたいと思えます。一方、新型コロナウイルス感染症の急拡大が心配される状況が続いております。そのため、急遽2学期当初の下校時刻の変更、9月末に宿泊を予定していた4・5年生の野外活動を日帰りでの実施と変更することとしました。今後についても、感染状況によっては、様々な変更や急な対応により、保護者の皆様へご連絡をすることがあるかと思えます。子どもたちの安心・安全が第一と考えております。何卒ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

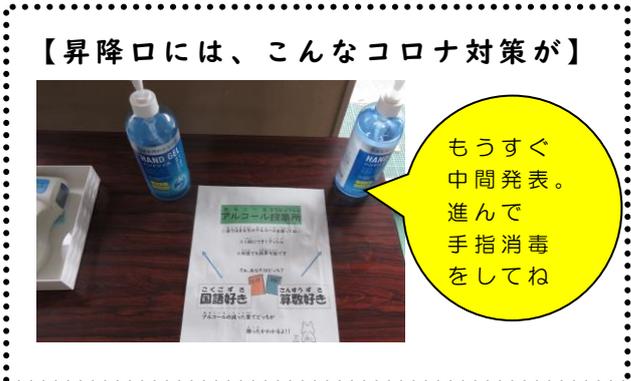
1日の始業式での校長講話の一部を紹介します。🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

今、パラリンピックがやっているのを知っていますか？
のぞみ1組の加賀先生が6年生のときに担任した、「今井大湧（たいよう）君」がバドミントン選手として、パラリンピックに出ています。今23歳です。今日の夕方6時から試合です。ベストをつくしてほしい、メダルを目指してがんばってほしいですね。みなさんに見せるつもりだった資料は、校長室前廊下に貼りますから、ぜひ見てほしいと思えます。

校長先生にとって、この夏は「へえ～知らなかったなあ」の夏でした。オリンピックやパラリンピックを通して新しく知ったことがいっぱいありました。新しく知ること、「発見する」ことは、「もの」や「こと」だけではありません。「人」についても発見はいっぱいあります。

さあ今日から2学期です。まだ気づいていない「自分のよさ」や「なかまのよさ」を発見できるといいなあと思えます。自分もそして周りの人も大切にできる栄南小学校のみんなになってほしいと願います。

4日付けの中日新聞に、今井君の記事がありました。高校までは、健常者と競い、障がい者の大会に乗り気でなかった時期もあったそうです。ですが、障がい者とプレーするうちに、新しい発見を重ね、めきめきと力をつけていったそうです。新しい発見を通して、子どもたちのさらなる成長を期待し、強く願います。



2学期が始まりました！

